

2023 年度事業計画

2022 年度は、新型コロナウイルスの流行に伴う行動制限の緩和により、個人消費および企業の設備投資等が増加傾向となり、景気は緩やかに持ち直しました。しかしながら急激な円安に伴う物価上昇などの影響により、依然として先行きは不透明な状況にあります。

2023 年度は、現在の経済状況に起因する喫緊の課題に対処するとともに、事業リスクのマネジメントを一層強化し、「放送を支えるインフラ企業としての当社の使命」を着実に果たすことに注力してまいります。

【経営方針】

1. 安定経営とリスクマネジメントの強化

- 放送業界の動向に起因する事業リスクの把握と対処
- カードの需要・製造・流通全般にかかわる事業リスクのマネジメント強化
- コンプライアンス、情報セキュリティなど業務上のリスク管理の推進

2. B-CAS方式の信頼性維持とセキュリティ対策の推進

- カード脆弱性やセキュリティリスクに対する第三者評価の継続実施
- 改ざんカード撲滅に向けた捜査協力・輸入水際対策・サイバーパトロール等
- 新たなセキュリティリスクや放送コンテンツの不正視聴等に関する調査・研究等

3. 安定したサービスを持続的に提供する基盤の強化

- BCP対策を講じた新システムの稼働(カード発行・管理、暗号化処理業務)
- カードハードウェア更新の円滑な遂行(IC チップの切り替え等)

【収支計画】

(単位：百万円 単位未満切捨)

	2023 年度計画 (A)	2022 年度実績 (B)	増減額(A)-(B)
売上高	2,312	2,549	▲ 237
営業利益	117	381	▲ 264
当期純利益	81	265	▲ 184